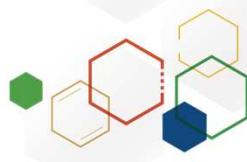




日程表:第1日 2025年10月14日



時間	プログラム
8:00 – 8:55	<p>参加受付</p> <p>オープニングセッション</p> <p>開会挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連経済社会問題担当事務次長 李軍華(リ・ジュンファ) ・豊田市長 太田稔彦 ・豊田市議会議長 北川敏崇 ・国連人間居住計画(国連ハビタット) 事務局長 アナクラウディア・ロスバッハ(ビデオメッセージ) ・国連人間居住計画(国連ハビタット)アジア太平洋地域統括福岡本部 本部長 石垣和子
9:00 – 10:15	<p>祝辞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衆議院議員／前外務大臣／自民党・SDGs外交議員連盟／水制度改革議員連盟代表 上川陽子 ・エクアドル 経済財務大臣 サリハ・ベレン・モヤ・アングロ(ビデオメッセージ) ・外務省国際協力局審議官 西崎寿美 ・国土交通省大臣官房海外プロジェクト審議官 川村謙一 ・愛知県知事 大村秀章 <p>記念撮影</p>
10:15 – 10:45	<p>導入セッション・ハイレベル代表によるスピーチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連持続可能な開発事務所(UNOSD) 所長 チュン・キヨー・パーク ・国連地域開発センター(UNCRD) 所長 村田重雄 ・イクレイ日本 理事長 竹本和彦
10:45 – 11:00	コーヒーブレイク(共同記者発表)
11:00 – 12:15	<p>[セッション1] 備えとレジリエンスのためのデジタル接続 – データとインフラ</p> <p>モデレーター:国連アジア太平洋経済社会委員会(UN ESCAP) 経済問題担当官 サンジーヴァニ・ディランティ・シン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌山県 すさみ町長 岩田勉 ・カンボジア シエムリアップ県 副知事 リンネ・ウン ・国土交通省 大臣官房参事官(グローバル戦略) 八尾光洋 ・韓国 仁川経済自由区域庁(IFEZ) 革新・成長都市戦略課 課長 ソン・ヘヨン
12:15 – 13:30	昼食
13:30 – 14:45	<p>[セッション2] 安全でレジリエントな住宅、都市、コミュニティ</p> <p>モデレーター:国連人間居住計画(国連ハビタット)アジア太平洋地域統括福岡本部 本部長 石垣和子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウガンダ マサカ市長 フローレンス・ナマヤンジャ ・タンザニア タンガ市長 アブドゥラフマン・オマリー・シルー ・モンゴル ウランバートル市 副知事 アマルトブシン・アムガランバヤル ・マレーシア セベラン・ペライ市 副市長 ノーマイラ・ビンティ・アブドゥル・ラーマン





日程表:第1日 2025年10月14日



時間	プログラム
14:45 – 16:00	<p>[セッション3] 循環型の解決策、資源効率、持続可能な廃棄物管理によるクリーンな都市づくり モデレーター:国連地域開発センター(UNCRD) 環境プログラムコーディネーター チョウドゥリ・ルドラ・チャラン・モハンティ ・環境省 環境再生・資源循環局総務課 循環型社会推進室 循環型社会推進企画官 中村祥 ・ルワンダ キガリ市長 サミュエル・ドゥセンギュムヴァ ・マレーシア 南クチン市長 ホン・セン・ウィ ・世界銀行 都市・防災・強靭性・土地グローバルプラクティス 東京開発ラーニングセンター(TDLC) プログラムオフィサー 久保田利恵子 ・国連ハビタット アジア太平洋地域統括福岡本部 本部長補佐官 星野幸代 ・国連環境計画(UNEP)国際環境技術センター(IETC)プログラム・オフィサー フェリペ・ダル</p>
16:00 – 16:15	コーヒーブレイク
16:15 – 17:30	<p>[セッション4] 気候危機への対応に向けた国から地方への適応と競争力強化の推進 モデレーター / 導入プレゼンテーション:国連持続可能な開発事務所(UNOSD) 持続可能な開発担当官 サラ・カストロ・ハルグレン ・パキスタン カラチ市長 ムルタザ・ワハーブ ・パラグアイ フィラデルフィア市長 クラウディーノ・ロダス ・トヨタ自動車株式会社 サステナビリティ経営 シニア・ゼネラル・マネジャー 大塚友美 ・国連工業開発機関(UNIDO)東京投資・技術移転促進事務所 プロジェクトコーディネーター 松本梓 ・国連ハビタット アジア太平洋地域統括福岡本部 人間居住専門官 オディ・アンジェロ</p>
17:30 – 17:45	第1日のまとめ
19:00 – 21:00	歓迎レセプション

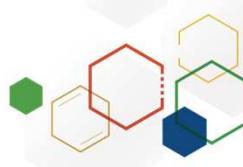




日程表: 第2日 2025年10月15日



時間	プログラム
8:30 - 9:00	参加受付
9:00 - 10:30	<p>[セッション5] 低炭素・気候レジリエントな計画と資金調達可能な事業 — 地方財政の壁を打破する投資の道筋</p> <p>モデレーター: 国連経済社会局(UN DESA) 持続可能な開発局(DSDG) 上級プログラムオフィサー ユルゲン・ガフケ</p> <p>パネリスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インド インドール市長 プシャミトラ・バーガヴ ・東アフリカ地方自治体協会 会長 ゲルトルード・ローズ・ガムウェラ 「ラーニングラボ」都市気候ファイナンス・ギャップ・ファンド ・気候とエネルギーのための世界市長誓約(GCoM)、シティ・クライメート・ギャップ・ファンド 東南アジア・南アジア地域担当実施責任者 ジャズリン・リー ・気候とエネルギーのための世界市長誓約(GCoM)、シティ・クライメート・ギャップ・ファンド 東南アジア・南アジア担当シティ・アドバイザー マーヴィン・ラゴネラ
10:30 - 10:45	コーヒーブレイク
10:45 - 11:45	<p>[セッション6] 備え・リスク軽減・レジリエンスに向けた予測力と制度的能力の強化</p> <p>モデレーター: 国連防災機関(UNDRR) プログラム管理担当官 アルフ・イヴァル・ブリクバーグ 導入声明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソマリア 内務・連邦問題・和解省 副大臣 アブディハキム・ハッサン・アシュキール <p>パネリスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィリピン バディアンガン市長 スゼット・アブント・マモン ・南スチーダン ジュバ 地方政府委員会 地方統治局長 デン・ガトルアク・グオ ・マレーシア ペナン島市議会 企画開発局長 モハド・バシール・ビン・スライマン ・タイ バンコク都庁(BMA)交通運輸局(TTD) 交通工学事務所 所長 サヤン・タサナコソル / トヨタ・モビリティ基金 プログラム・ディレクター 八木 健一
11:45 - 13:00	<p>[セッション7] 世代間協力と包摂的ガバナンス</p> <p>モデレーター: 国連経済社会局(UN DESA) 持続可能な開発局(DSDG) 上級プログラムオフィサー ユルゲン・ガフケ</p> <p>導入プレゼンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連経済社会局(UN DESA) 持続可能な開発局(DSDG) 上級プログラムオフィサー ユルゲン・ガフケ ・国連事務総長気候変動ユース諮問グループ ユース・アドバイザー ファルザナ・ファルク <p>豊田市副市長によるこどもにやさしいまちづくりの説明、その後2団体によるプレゼンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊田市 副市長 辻邦恵 ・豊田市子ども会議 永谷健、森優奈 ・豊田市におけるSDGsに向けた地元ユースの活動発表 一般社団法人JUNTOS 吉村迅翔、山村桂子、木村成那 <p>2050年に関する全体対話 - バックトゥ ザ フューチャー</p>
13:00 - 14:30	昼食





日程表:第2日 2025年10月15日



時間	プログラム
14:30 – 15:45	<p>[セッション8] SDGs達成に向けたマルチレベル・ガバナンスに関する各国の経験 モデレーター / 導入プレゼンテーション:国連ガバナンス事業事務所(UNPOG) プログラム管理専門官 プラビン・マハルジャン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パキスタン スッカル市自治体 市長 アルサラン・イスラム・シャイフ(ビデオメッセージ)/ パキスタン地方自治開発協会(ADLG)会長 サイード・クマイル・ハイデル・シャー ・ナイジェリア 大統領府 地域連携担当 特別補佐官 アビオドゥン・エシエ ・フィリピン スリガオ市長 パブロ・イヴス・L・ドウムラオ2世 ・アルゼンチン トウクマン国立大学 政治学教授 フリオ・サギール(ビデオメッセージ)
15:45 – 16:00	コーヒーブレイク
16:00 – 17:00	<p>[セッション9] 自発的自治体レビュー(VLR)の発表セッション モデレーター:慶應義塾大学 教授 蟹江憲史</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊田市長 太田稔彦 ・蒲郡市長 鈴木寿明 ・滋賀県 副知事 岸本織江 ・名古屋市長 広沢一郎
17:00 – 17:15	第2日のまとめ





日程表:第3日 2025年10月16日



時間	プログラム
9:00 – 10:15	<p>[セッション10] SDGsのローカライゼーション・チャンピオンとVLRに関する対話</p> <p>モデレーター:国連ハビタット アジア太平洋地域統括福岡本部 人間居住担当官 オディ・アンジェロ ・ホンジュラス インティブ力市 ノーマン・アレクサンダー・サンチエス(ビデオメッセージ) ・モルディブ マレ市議会 市長 アダム・アズィム(VLR2025) ・フィジー スバ市議会 議長 テヴィタ・G・タギナヴラ・ボセイワカ(VLR2025) ・タイ ナコーンシータンマラート市長 カノップ・ケチャート (VLR2022) ・ザンビア ルフワニヤマ地区市長 カパンドウラ・アニー・カラマティラ(VLR)</p>
10:15 – 11:30	<p>[セッション11] SDGsのローカライゼーションの測定・モニタリング・評価</p> <p>モデレーター / 導入プレゼンテーション:国連持続可能な開発事務所(UNOSD) 持続可能な開発担当官 サラ・カストロ・ハルグレン ・ソウル大学 校務政策知能社会センター 所長 / 公共行政学科 名誉教授 キム・ドンウク ・国連アジア太平洋経済社会委員会(UN ESCAP) 経済担当官 サンジーヴァニ・ディランティ・シン ・フィリピン サンタロサ市 副市長 アーノルド・アルシラス(VLR 2025) ・マラワイ地方自治体協会 事務局長 ゼル・ハドロド・ムカンダワイレ</p> <p>「豊田パートナーシップ行動計画」 参加者による持続可能な都市開発とSDGsを推進するための具体的な行動と協働の取組み策定</p>
11:30 – 11:45	<p>2026年開催都市への引継ぎ式</p> <p>豊田市長 太田稔彦 駐日エクアドル大使 セサル・モンターニュ・ウエルタ</p>
11:45 – 12:15	<p>クロージング</p> <p>閉会挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊田市長 太田稔彦 ・国連人間居住計画(国連ハビタット) アジア太平洋地域統括福岡本部 本部長 石垣和子 ・国連持続可能な開発事務所(UNOSD) 所長 チュン・キヨー・パーク ・国連地域開発センター(UNCRD) 所長 村田重雄
12:15 – 13:00	昼食
14:00 – 18:30	<p>サイトビジット</p> <ul style="list-style-type: none"> ①豊田の先進技術コース ②豊田の伝統文化コース

